

共通戦略1	革新的な経営戦略に踏み込んだ支援の推進
-------	---------------------

施策2	経営基盤の強化による持続的な経営の実現支援
-----	-----------------------

1 令和4年度 施策の方向性
<p>頻発する自然災害や感染症、後継者の不在など経営を取り巻くリスクは数多く存在する。そのため、地域経済の根幹をなす商工業者が事業を継続していくため、自らの経営状況を把握し、事業リスクを軽減する取組を推進する。</p>

2 事業概要	※ () は活動目標値
--------	--------------

<p>(1) 財務分析支援強化事業 事業者の数値管理に対する意識向上のため、記帳システム及び簡易診断レポート等を活用した財務分析を実施し、自社の経営状況の見える化による課題解決を支援した。</p> <p>■活動内容 ・月例経営支援委員会議の開催 検討内容：簡易診断レポート活用状況、自計化に移行可能な事業所の検討</p> <p>■達成状況 ・記帳システム「商工会クラウド」新規導入件数：7件（5件） ・簡易診断レポートを活用した提案件数：86件（86件）</p>
<p>(2) 事業承継実現促進事業 地域産業を支える事業者の円滑な事業承継実現のため、商工会ならではの事業承継支援を関係機関と連携を強化して、早期の計画策定及び実行支援を行った。</p> <p>■活動内容 ・秋田県事業承継・引継ぎ支援センターや専門家と連携した承継支援 ・青年部事業での承継セミナー開催</p> <p>■達成状況 ・事業承継計画策定支援件数：12件（5件）</p>
<p>(3) リスクマネジメント力強化事業 事業者を取り巻く災害・感染症等のリスクに対して理解を深め、持続的に事業を継続するため、事前対策を強化する取組を支援する。</p> <p>■活動内容 ・中小企業基盤整備機構と連携したセミナーの開催 内容：潟上市に想定される自然災害、事業承継計画の必要性、策定手順 ・事業継続力強化計画の策定支援 ・巡回等を通じたリスク対策の周知</p> <p>■達成状況 ・リスクマネジメントセミナーの開催：1回（1回） ・BCP（事業継続計画）策定支援件数：5件（5件） ※事業継続力強化計画認定：2件</p>
<p>(4) 経営基盤強化事業 経営基盤の強化に必要となる新たな知識や技術の習得について、時勢を捉えたセミナーや商工会独自の助成金制度によって持続的な経営の支援を行った。</p> <p>■活動内容 ・「救命入門講習」「姿勢改善セミナー」「お片付け講座」「インボイスセミナー」「電子帳簿保存法セミナー」開催 ・商工会独自の助成金「稼げる力応援助成金」の実施、活用提案、申請支援</p> <p>■達成状況 ・経営基盤強化セミナーの開催：5回（4回） ・稼げる力応援助成金の活用提案件数：22件（20件）</p>

施策目標	実績値（目標値）				
	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
(1) 記帳自計化に移行した事業者数 記帳代行から自計化に移行した事業者数	0社 (3社)	(3社)	(3社)	(5社)	(5社)
達成状況	未達成				
(2) 事業承継を実現した事業者数 事業承継を実現した事業者数	1社 (5社)	(5社)	(5社)	(5社)	(5社)
達成状況	未達成				
(3) 事業継続力強化計画に取り組んだ事業者数 事業継続力強化計画の認定を受けた事業者数	2社 (5社)	(5社)	(10社)	(10社)	(10社)
達成状況	未達成				

4 施策目標に関する検証

(1) 記帳自計化に移行した事業者数
<p>《効果があった事業及びその内容》 何が良かったのか</p> <p>・財務分析支援強化事業 記帳継続指導先に日常の財務管理の重要性を説明し、意識向上につなげることができたこと。</p> <p>《検討の余地がある事業及びその内容》 何が悪かったのか</p> <p>・財務分析支援強化事業 新システムへの切替で事業者の不安を払拭できず、自計化へ移行させることができなかったこと。</p>
(2) 事業承継を実現した事業者数
<p>《効果があった事業及びその内容》 何が良かったのか</p> <p>・事業承継実現促進事業 相談案件に対して専門家とのチーム支援で迅速な支援を行ったこと。</p> <p>《検討の余地がある事業及びその内容》 何が悪かったのか</p> <p>・事業承継実現促進事業 事業承継計画は策定しているものの、実効性の高い計画になっておらず実現に至らなかったこと。</p>
(3) 事業継続力強化計画に取り組んだ事業者数
<p>《効果があった事業及びその内容》 何が良かったのか</p> <p>・リスクマネジメント力強化事業 BCP策定セミナー開催等により、事業者の意識向上となり計画策定につながったこと。</p> <p>《検討の余地がある事業及びその内容》 何が悪かったのか</p> <p>・リスクマネジメント力強化事業 策定から申請までのスケジュール管理が不足し、国の認定につなげることができなかったこと。</p>

5 次年度への改善点

<p>(1) 財務分析支援強化事業 事業者自らが数値管理でき、前向きに自計化へ切替えできるよう記帳支援の進め方を検討する。</p> <p>(2) リスクマネジメント力強化事業 申請に至るスケジュール管理を徹底した策定支援を行う。</p>
--